

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証してください。実績の検証は法人ごとに行うものであり、法人間の比較を行うものではありません。

委員氏名 []

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

2ブロック：1-1-3 診療体制の充実～ 1-1-5 重点的に取り組む医療

1-1-3 診療体制の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																					
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																			
<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 16 地域の医療機関、福祉施設をつなぐ架け橋として、患者やその家族が安心して医療が受けられる「地域に開かれた病院」としての機能を果たす。そのため、「病診連携部」「退院調整室」「連携パス部」「セカンドオピニオン外来」の機能を充実させ、患者動向や医療需要を把握し、診療体制の整備・充実を図る。</p>	<p>・患者動向や医療需要の変化に対応した組織改編等に積極的に取り組んだ。</p> <p>○新設 ・客員部長の新設 (H24. 4. 1) ・脳卒中内科の新設 (H24. 4. 1) ・脳卒中外科の新設 (H24. 4. 1) ・内視鏡外科の新設 (H24. 4. 1) ・成育医療科の新設 (H24. 4. 1) ・薬剤センター 薬剤総合管理部の新設 (H24. 4. 1) ・新棟建設企画監・新棟建設担当の新設 (H24. 4. 1) ・高血圧科の新設 (H24. 6. 1) ・病理センター 病理診断連携科の新設 (H24. 6. 1) ・頭頸部外科の新設 (H24. 7. 1) ・物流管理センター部の新設 (H24. 9. 1)</p> <p>○変更 ・産科→産婦人科へ名称変更 (H24. 4. 1) ・婦人科→女性科へ名称変更 (H24. 4. 1) ・研修人材センター部→研修センター部、人材センター部に分割 (H24. 4. 1)</p>	III	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 16 地域医療連携センター内にて医療連携室、医療相談室の情報を共有し、担当間の連携を強化することで、患者動向や地域の医療機関の状況把握・データ分析、地域連携パスの運用、入院初期段階からの転院・退院調整等を促進する。</p> <p>手の外科や膠原病外来など、専門性が高く要望の多い分野の外来機能の強化を図る。</p>	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実</p> <p>・医療連携室と医療相談室の情報の共有により、担当間の連携を強化することができた。 ・入院初期段階からの転院・退院調整等を促進することができた。</p> <p>【紹介患者のうち医療連携予約の割合】</p> <table border="1"> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> <tr> <td>47.9%</td> <td>49.8%</td> <td>51.9%</td> </tr> </table> <p>・総合案内を充実させることにより、専門外来を周知することができた。また膠原病外来では医師事務作業補助者の配置を行い機能強化に務めた。 ・平成24年6月より、専門看護師や認定看護師による看護専門外来を開設した。</p> <p>【看護専門外来の利用状況】</p> <table border="1"> <tr> <th>専門外来名</th> <th>件数</th> </tr> <tr> <td>がん相談外来</td> <td>159件</td> </tr> <tr> <td>リンパ浮腫相談外来</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>ストーマケア相談外来</td> <td>307件</td> </tr> <tr> <td>糖尿病フットケア外来</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>栄養支援外来</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>516件</td> </tr> </table>	H22	H23	H24	47.9%	49.8%	51.9%	専門外来名	件数	がん相談外来	159件	リンパ浮腫相談外来	5件	ストーマケア相談外来	307件	糖尿病フットケア外来	26件	栄養支援外来	19件	計	516件	III	<p>(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 項目番号 16 病診連携機能を強化するとともに、患者の動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備及び充実を図る。</p> <p>病診連携の強化として、開業医・診療所からの初診・検査予約に対応するため、予約受付を当院の総合サポートセンター（地域連携室）で行い、病院と開業医・診療所との棲み分けを図った。</p> <p>◆平成24年度に診療所からの事前予約により下呂温泉病院へ来院した件数等</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> </tr> <tr> <td>事前予約件数</td> <td>1,098件</td> <td>766件</td> <td>753件</td> </tr> <tr> <td>初診患者数</td> <td>10,506人</td> <td>9,961人</td> <td>10,930人</td> </tr> <tr> <td>予約割合</td> <td>10.5%</td> <td>7.7%</td> <td>6.9%</td> </tr> </table>		22年度	23年度	24年度	事前予約件数	1,098件	766件	753件	初診患者数	10,506人	9,961人	10,930人	予約割合	10.5%	7.7%	6.9%	III
H22	H23	H24																																									
47.9%	49.8%	51.9%																																									
専門外来名	件数																																										
がん相談外来	159件																																										
リンパ浮腫相談外来	5件																																										
ストーマケア相談外来	307件																																										
糖尿病フットケア外来	26件																																										
栄養支援外来	19件																																										
計	516件																																										
	22年度	23年度	24年度																																								
事前予約件数	1,098件	766件	753件																																								
初診患者数	10,506人	9,961人	10,930人																																								
予約割合	10.5%	7.7%	6.9%																																								
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果																																
	III	III			III	III			III	III																																	

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院						
H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己 評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己 評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己 評価
		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項				
<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号17</p> <p>高度な専門性を有する医師等職員の外部からの登用にあたり、その専門性に応じた処遇が可能となる人事給与制度の更なる活用を図る。</p> <p>また、平成22年度に構築した定年退職者の再雇用制度を活用し、定年を迎えた職員のうち、質の高い医療の提供に寄与すると認められる医師等医療従事者の雇用の充実を図る。</p> <p>平成23年4月設置された総合相談センターでは総合案内・相談受付の窓口となり、各種相談を適切な部署、専門職員が相談を受ける仕組みを構築したが、この仕組みをよりわかりやすく充実させる。</p>		<p>・医師については年俸制による雇用制度を構築し、高度な専門性を有する読影医（放射線診断科）、精神科医（精神科）を登用した。</p> <p>放射線科医師 H23：3名 → H24：3名 麻酔科医師 H23：7名 → H24：7名</p> <p>・非常勤職員の再雇用制度を構築し、質の高い医療の提供に寄与すると認められる医師（麻酔科医）を再雇用し、更なる充実を図った。</p> <p>・総合相談センター（コンシェルジュ）を常時2名配置し、多岐にわたる相談窓口の一元化を図るとともに、苦情についても各部門に担当者を選任し、たらい回しとならない体制を構築している。</p> <p>・相談業務と併せて介助者を配置し、肢体不自由者の受け入れ体制を整備した。</p>		III	<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号16</p> <p>昨年度構築した人事給与制度や再雇用制度等を基に、必要な職員の確保対策についてその手法を含め検討する。</p>		<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>・病院に必要とされる専門性や能力を有した職員を確保するため、診療情報管理士2名を新規に採用した。また、専門業務職員1名が認定試験に合格し、同資格を取得した。</p> <p>・定年を迎えた職員については、希望者全員を再雇用することとしているが、退職する職員が管理職で、組織にとって極めて有為な人材の場合には、非常勤の管理職員として再雇用できるよう規程を整備しており、1名を再雇用の管理職として採用した。</p>		III	<p>(2) 多様な専門職の積極的な活用</p> <p>項目番号16</p> <p>高度な専門性を有する職員を外部から登用するにあたり、その専門性に適した処遇が可能となる人事給与制度の構築に向け検討を行う。さらに高度な専門性を有する職員が定年を迎えた場合の再雇用制度も構築する。</p>		<p>専門性を活かすために、非常勤職員であったあんまマッサージ師を常勤職員として雇用了。</p> <p>また社会福祉士については、職種や専門性から給与制度を検討し、医療職給料表を適用することとした。</p> <p>職員の再雇用については、高年齢者雇用安定法の改正に伴い、病院経営に寄与する職員の再雇用について、人事労務コンサルタント会社と相談を重ねて、再雇用制度を整備した。</p>		III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	
				III	III						III	III		
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	
				III	III						II	III		

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-1-4 近隣医療機関等との役割分担・連携

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																						
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																				
<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 項目番号 18</p> <p>本院と地域の病院・診療所がそれぞれの特性を生かしながら機能分担し、患者が病状に即した医療を受診できるよう地域全体で協力し、ケアしていくため、地域の医療機関との連携及び協力体制の更なる充実を図るとともに、「地域医療支援病院」として、紹介率(50%以上)、逆紹介率(70%以上)の安定的な維持をめざす。</p>	<p>・近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率は年度計画を達成し、地域医療支援病院として、地域医療の中核機能を果たした。</p> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>61.5%</td> <td>61.8%</td> <td>63.3%</td> </tr> <tr> <td>紹介実施件数</td> <td>13,330 件</td> <td>13,538 件</td> <td>14,524 件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>73.4%</td> <td>72.7%</td> <td>75.7%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実施件数</td> <td>16,937 件</td> <td>16,867 件</td> <td>18,488 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域医療推進協議会の開催 当院の地域医療の現状と医療連携に係る問題点等について意見交換を実施した。 第1回：平成24年6月13日 第2回：平成24年9月11日 第3回：平成24年12月10日 第4回：平成25年3月4日</p>		H22	H23	H24	紹介率	61.5%	61.8%	63.3%	紹介実施件数	13,330 件	13,538 件	14,524 件	逆紹介率	73.4%	72.7%	75.7%	逆紹介実施件数	16,937 件	16,867 件	18,488 件	IV	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 項目番号 17</p> <p>外来待ち合いスペースに設置する「医療連携登録医情報コーナー（仮称）」を活用し、外来患者を中心に登録医の情報を発信したり、登録医等への訪問活動を実施する。</p> <p>当院が急性期病院であることを地域の医療機関や住民に周知することにより、紹介率60%、逆紹介率75%以上の恒常的な確保を目指す。</p> <p>高度医療機器、開放病床の利用について引き続き利用拡大を促進する。</p>	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>・登録医を対象とした訪問活動や、医療連携登録医情報コーナーとホームページによる情報発信を行い、医療機関や住民に対し、当院が急性期病院であること、かかりつけ医との連携により地域医療の向上を目指すことをPRした。</p> <p>・平成24年度の紹介率については、対前年比で0.1%減と大きな変化はないが、紹介患者の実件数では838件の増加となっている。また、逆紹介率については、1.0%減、181件の増加となっている。 【紹介率・逆紹介率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>60.2%</td> <td>62.7%</td> <td>62.6%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>17,031 件</td> <td>17,215 件</td> <td>18,053 件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>79.2%</td> <td>83.8%</td> <td>82.8%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>20,241 件</td> <td>20,842 件</td> <td>21,023 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平成24年度の高度医療機器予約数については、CT、MRIは12.6%の減少、RI・PETについては22.9%の減少となっている。高度医療機器の予約状況の分析を行い、さらなる利便性の向上を図り、連携病院の医師が利用しやすい環境づくりを行う。 【高度機器利用の年度比較】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>580件</td> <td>610件</td> <td>534件</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>547件</td> <td>548件</td> <td>478件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・開放病床の利用に関しても、かかりつけ医の意見を聴取しながら、さらなる利便性の向上を目指した。 【開放型病床利用の年度比較】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医科</td> <td>0件</td> <td>4件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>8件</td> <td>10件</td> <td>9件</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H22	H23	H24	紹介率	60.2%	62.7%	62.6%	紹介実件数	17,031 件	17,215 件	18,053 件	逆紹介率	79.2%	83.8%	82.8%	逆紹介実件数	20,241 件	20,842 件	21,023 件	区分\年度	H22	H23	H24	CT	580件	610件	534件	MRI	547件	548件	478件	区分\年度	H22	H23	H24	医科	0件	4件	0件	歯科	8件	10件	9件	III	<p>(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 項目番号 17</p> <p>近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。</p> <p>下呂市立金山病院との関係については、個々の病院ごとの重複投資を避け、飛騨南部地域全体として効率的・効果的な医療資源及び人材配分を目指す。</p> <p>また、引き続き下呂市と協議を進め、次のとおり役割分担を明確化する。</p> <p>ア 岐阜県立下呂温泉病院 高度急性期医療（脳疾患、心疾患）、回復期医療、二次救急医療及び産科医療 イ 下呂市立金山病院 初期医療、慢性期医療、一次救急医療及び療養病床</p> <p>また、脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役目を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制づくりに努める。</p>	<p>○下呂市医師会員数が16と少ない状況の中で、近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所（かかりつけ医）と下呂温泉病院の役割分担に努めた。</p> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>33.2%</td> <td>34.5%</td> <td>34.0%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>2,493 件</td> <td>2,107 件</td> <td>2,403 件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>27.7%</td> <td>33.6%</td> <td>33.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>2,940 件</td> <td>3,386 件</td> <td>3,638 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 歯科を除く。</p> <p>下呂市立金山病院との関係については、下呂市健康医療部との連絡を密にすることにより、下呂市の医療政策に反映させるように努めた。 ・12/3 医療行政担当課長会議を開催</p>		22年度	23年度	24年度	紹介率	33.2%	34.5%	34.0%	紹介実件数	2,493 件	2,107 件	2,403 件	逆紹介率	27.7%	33.6%	33.1%	逆紹介実件数	2,940 件	3,386 件	3,638 件	III
	H22	H23	H24																																																																																									
紹介率	61.5%	61.8%	63.3%																																																																																									
紹介実施件数	13,330 件	13,538 件	14,524 件																																																																																									
逆紹介率	73.4%	72.7%	75.7%																																																																																									
逆紹介実施件数	16,937 件	16,867 件	18,488 件																																																																																									
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																									
紹介率	60.2%	62.7%	62.6%																																																																																									
紹介実件数	17,031 件	17,215 件	18,053 件																																																																																									
逆紹介率	79.2%	83.8%	82.8%																																																																																									
逆紹介実件数	20,241 件	20,842 件	21,023 件																																																																																									
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																									
CT	580件	610件	534件																																																																																									
MRI	547件	548件	478件																																																																																									
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																									
医科	0件	4件	0件																																																																																									
歯科	8件	10件	9件																																																																																									
	22年度	23年度	24年度																																																																																									
紹介率	33.2%	34.5%	34.0%																																																																																									
紹介実件数	2,493 件	2,107 件	2,403 件																																																																																									
逆紹介率	27.7%	33.6%	33.1%																																																																																									
逆紹介実件数	2,940 件	3,386 件	3,638 件																																																																																									
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 H23 検証結果	IV III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 H23 検証結果	III IV	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 H23 検証結果	III III																																																																																				

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																					
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																				
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																																																																			
<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号19 作成されたクリニカルパスの有効性を検証し、達成率を向上させる。また、既に進行中の急性心筋梗塞、脳卒中、大腿骨頸部骨折、ウイルス性肝炎等の連携パスについては、更なる改善・充実を図るとともに平成23年から運用が開始された5大ガン（胃ガン、大腸ガン、肝臓ガン、肺ガン、乳ガン）の地域連携パスについても、大学病院等関係医療機関と共同で取り組む。また、岐阜地域医師会連携パス機構による連携パスの院内での普及、活用に努め、適用率を高める。</p>	<p>・連携パス部では、院内への周知、定期的なモニタリングを行い、院内外の相談窓口となり連絡調整を行った。 ・地域の医師会、大学病院を中心として、平成24年度は下記のとおり会合を持ち、各パスのワーキングへの出席時に問題提起し、改善へとつなげた。</p> <p>・地域連携パスの検討状況 (平成24年度学習会開催数)</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>回数</th></tr> <tr><td>胃がん</td><td>1</td></tr> <tr><td>大腸がん</td><td>1</td></tr> <tr><td>肝がん</td><td>1</td></tr> <tr><td>乳がん</td><td>1</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>3</td></tr> <tr><td>肝炎</td><td>1</td></tr> <tr><td>急性心筋梗塞</td><td>3</td></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>6</td></tr> <tr><td>泌尿器</td><td>1</td></tr> <tr><td>コーディネータ検討会</td><td>6</td></tr> <tr><td>専門部会・運営委員会</td><td>7</td></tr> </table> <p>・岐阜地域連携クリニカルパスは現在21種類あり、当病院での運用実績は以下のとおりである。</p> <table border="1"> <tr><th>連携パス名</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>急性心筋梗塞</td><td>10件</td><td>6件</td><td>19件</td></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>160件</td><td>91件</td><td>90件</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>72件</td><td>203件</td><td>221件</td></tr> <tr><td>胃癌ステージ1</td><td>5件</td><td>28件</td><td>21件</td></tr> <tr><td>胃癌ステージ2・3</td><td>2件</td><td>3件</td><td>4件</td></tr> <tr><td>肝がん</td><td>2件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>大腸がん</td><td>11件</td><td>46件</td><td>34件</td></tr> <tr><td>乳がん</td><td>—</td><td>13件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>肝炎</td><td>—</td><td>2件</td><td>2件</td></tr> </table>	区分	回数	胃がん	1	大腸がん	1	肝がん	1	乳がん	1	脳卒中	3	肝炎	1	急性心筋梗塞	3	大腿骨頸部骨折	6	泌尿器	1	コーディネータ検討会	6	専門部会・運営委員会	7	連携パス名	H22	H23	H24	急性心筋梗塞	10件	6件	19件	大腿骨頸部骨折	160件	91件	90件	脳卒中	72件	203件	221件	胃癌ステージ1	5件	28件	21件	胃癌ステージ2・3	2件	3件	4件	肝がん	2件	1件	0件	大腸がん	11件	46件	34件	乳がん	—	13件	7件	肝炎	—	2件	2件	III	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号18 地域医療連携推進協議会を通じ、既存の地域連携パス（大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん、狭心症・心筋梗塞）及び新たにスタートさせる糖尿病の地域連携パスの運用促進のため、医師会、行政機関等へ理解と協力を求めていく。</p> <p>がん診療連携拠点病院地域連携強化事業、生活習慣病医療連携推進事業を活用し、連携パスコーディネーター等を中心に、院内外に対するPR活動を重点的に行う。</p>	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及等</p> <p>・大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん、狭心症・心筋梗塞に加え、糖尿病の地域連携パスの運用を開始した。地域医療連携推進協議会を通じ、運用促進のため医師会、行政機関等へ理解と協力を求めた。</p> <p>【地域連携パス運用実績】</p> <table border="1"> <tr><th>パス名\年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>80件</td><td>79件</td><td>80件</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>250件</td><td>321件</td><td>305件</td></tr> <tr><td>5大がん</td><td>—件</td><td>4件</td><td>5件</td></tr> <tr><td>狭心症・心筋梗塞</td><td>—件</td><td>10件</td><td>94件</td></tr> <tr><td>糖尿病</td><td>—件</td><td>—件</td><td>5件</td></tr> </table> <p>・連携パスコーディネーターを中心に、円滑にパスが運用できるよう、各種マニュアルや様式の見直しに取り組むとともに、院内スタッフへの周知や、医師会等を通じ運用促進を行った。特に糖尿病パスの運用開始に向けた調整、5大がんパスの県統一様式導入に向けた登録医への訪問活動に尽力した。</p> <p>・大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がんのパスに関する運用上の問題点や要望等を把握するため、大腿骨頸部骨折、脳卒中パスについてはパス合同委員会を、5大がんパスについてはパス運用検討会を実施した。</p> <p>○大腿骨頸部骨折、脳卒中パス合同委員会 6/28、10/11、2/28 ○がん連携パス運用検討会 7/30</p> <p>【共同指導・連携指導の実績】</p> <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>遠隔共同指導実績</td><td>37件</td><td>34件</td><td>85件</td></tr> <tr><td>介護支援連携指導</td><td>166件</td><td>197件</td><td>266件</td></tr> </table>	パス名\年度	H22	H23	H24	大腿骨頸部骨折	80件	79件	80件	脳卒中	250件	321件	305件	5大がん	—件	4件	5件	狭心症・心筋梗塞	—件	10件	94件	糖尿病	—件	—件	5件	項目\年度	H22	H23	H24	遠隔共同指導実績	37件	34件	85件	介護支援連携指導	166件	197件	266件	III	<p>(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 項目番号18 飛騨地域の中核病院として、他の医療機関との機能分担と連携を強化するために、地域連携クリニカルパスの整備に取り組む。</p> <p>平成22年度から回復リハビリテーション病院として「東濃西部脳卒中地域連携パス」に参画し、施設基準を取得・運用してきた。平成24年度から中津川市民病院が新たに加わり、名称も「東濃地域脳卒中地域連携パス」と改め運用していくことになったため、施設基準の変更を行った。 また、平成23年4月から「飛騨地域がん地域連携クリニカルパス」とも連携し、飛騨地域におけるがん診療の一貫した運用等に協力している。 平成24年4月の診療報酬改定で新設された「緊急患者搬送地域連携受入(紹介)加算」を取得し、他の医療機関と連携している。</p> <p>当院は計画管理病院の転院先となる回復リハビリテーション病院のうちの一つになっているが、患者様の選択に際し、地理的な問題もあり、運用実績はいまのところない。</p>	III
区分	回数																																																																																																										
胃がん	1																																																																																																										
大腸がん	1																																																																																																										
肝がん	1																																																																																																										
乳がん	1																																																																																																										
脳卒中	3																																																																																																										
肝炎	1																																																																																																										
急性心筋梗塞	3																																																																																																										
大腿骨頸部骨折	6																																																																																																										
泌尿器	1																																																																																																										
コーディネータ検討会	6																																																																																																										
専門部会・運営委員会	7																																																																																																										
連携パス名	H22	H23	H24																																																																																																								
急性心筋梗塞	10件	6件	19件																																																																																																								
大腿骨頸部骨折	160件	91件	90件																																																																																																								
脳卒中	72件	203件	221件																																																																																																								
胃癌ステージ1	5件	28件	21件																																																																																																								
胃癌ステージ2・3	2件	3件	4件																																																																																																								
肝がん	2件	1件	0件																																																																																																								
大腸がん	11件	46件	34件																																																																																																								
乳がん	—	13件	7件																																																																																																								
肝炎	—	2件	2件																																																																																																								
パス名\年度	H22	H23	H24																																																																																																								
大腿骨頸部骨折	80件	79件	80件																																																																																																								
脳卒中	250件	321件	305件																																																																																																								
5大がん	—件	4件	5件																																																																																																								
狭心症・心筋梗塞	—件	10件	94件																																																																																																								
糖尿病	—件	—件	5件																																																																																																								
項目\年度	H22	H23	H24																																																																																																								
遠隔共同指導実績	37件	34件	85件																																																																																																								
介護支援連携指導	166件	197件	266件																																																																																																								
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果																																																																																																
	III	III			III	III			III	III																																																																																																	

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																						
H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価																
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																				
<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>項目番号20</p> <p>MSWの増員(2名)を図るとともに、地域のかかりつけ医や訪問看護師、介護支援専門員等との連携及び協力の体制の充実を図るため、合同カンファレンスを開催するなど、適宜連絡調整を図る。また、病診連携部や退院調整室等の現状を分析し、機能強化を図るなど「病診連携システム」をさらに推進させる。</p>		<p>・「患者様の生活を支援するために、地域の関連機関と協力し看護ができるように努めます」を目標に実践した。</p> <p>○病診・病病連携の現状及び病診連携システムの取り組み状況</p> <p>・開放型病床(100床)の利用状況(利用率)</p> <table border="1"> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> <tr> <td>66.3%</td> <td>48.9%</td> </tr> </table> <p>・オープン病床クリニカルミーティングの開催 開催日：平成25年2月15日(金) 参加者：76名(うち院外：34名)</p> <p>・退院調整件数</p> <table border="1"> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> <tr> <td>1,084件</td> <td>1,125件</td> </tr> </table> <p>・平成22年4月から介護支援連携を実施し、近隣の居宅介護事業者及び地域包括支援センターと連携を図った。</p> <p>・介護施設・ケアマネージャーからの連携連絡票数</p> <table border="1"> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> <tr> <td>254件</td> <td>255件</td> </tr> </table> <p>・MSWの新規採用等による増員等(看護師からMSWへの振替)により、退院調整業務について効率化と機能強化を図った。</p> <p>退院調整看護師 H23：2人 →H24：2人 退院調整MSW H23：2人 →H24：7人</p> <p>・当院の医師、MSW、看護師と退院後の在宅医療を担う医療機関の看護師や訪問看護ステーションの看護師とともに退院前合同カンファレンスを行っている。</p> <p>・また、退院後に介護サービスの利用が見込まれる患者に対して、当院の看護師とケアプランを作成するケアマネージャーと連携して指導を行っている。</p>		H23	H24	66.3%	48.9%	H23	H24	1,084件	1,125件	H23	H24	254件	255件	III	<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>項目番号19</p> <p>退院調整看護師と、医療相談員との連携を強化し、退院支援の充実を図る。</p> <p>退院前に医師や地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携に努める。</p>		<p>(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供</p> <p>・医療相談室でのカンファレンスを週に1度行うよう定例化した。退院調整看護師・各相談員が情報を共有し、連携を強化できた。</p> <p>・退院前に医師、看護師、地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携を強化するとともに、安全・安楽に在宅療養できるよう支援を行った。</p> <p>【合同カンファレンスの実績】</p> <table border="1"> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> <tr> <td>173件</td> <td>231件</td> <td>351件</td> </tr> </table>		H22	H23	H24	173件	231件	351件	IV	<p>(3) 地域の介護・福祉機関との連携の強化</p> <p>項目番号19</p> <p>地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取り組みの強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービスの提供に努める。</p> <p>平成24年度は、病棟において主体的に入院早期から退院支援に関する病院内カンファレンスを推進し、在宅退院患者、家族、地域担当者(ケアマネージャー、訪問看護師等)はもとより、施設に戻る患者に対しても、施設職員との情報共有を積極的に行い、ケアの継続につなげた。</p> <p>【22年度】77件 【23年度】56件 【24年度】90件</p> <p>また、皮膚・排出ケア認定看護師による褥瘡ハイリスク患者ケア加算をH25.2.1から算定、適切な褥瘡予防・総合的な褥瘡対策を行った。</p> <p>○継続看護連絡会議の実施</p> <p>退院後も当院通院予定の患者で、継続看護が必要と考えられる患者について、病棟看護師と外来看護師間で患者情報を共有するため、継続看護連絡会議を開催し、外来受診時のフォローにつなげている。</p> <p>従来、外科・内科疾患が主であったが、平成24年度から、小児科、皮膚科の事例件数が増加しており、継続看護の必要性はますます高まっており、医療から介護・福祉へと切れ目のないケアの継続に努めた。</p> <p>・継続看護連絡会議</p> <p>【22年度】47回 【23年度】56回 【24年度】77回</p> <p>○CKD予防に取り組む地域との連携</p> <p>平成19年度から下呂市ではじまった新規人工透析予防のための取り組みに当初から関わり、地域における病診連携の二次医療機関となっている。その後、下呂市のバスが岐阜県のCKDバスとして採用され、県医師会とともに地域県民のために活用されている。</p> <p>今後も下呂市とCKDについては糖尿病対策と合わせて対策を進めていく。</p> <p>平成24年には、岐阜県と下呂市・下呂市医師会の共催による地域と医療の連携体制の構築に向けての研修会が開催された。</p> <p>・コメディカルのための腎疾患予防勉強会</p> <p>【会 場】岐阜県立下呂温泉病院 【開催日参加者】11月28日 45名</p>		IV
H23	H24																													
66.3%	48.9%																													
H23	H24																													
1,084件	1,125件																													
H23	H24																													
254件	255件																													
H22	H23	H24																												
173件	231件	351件																												
◎特筆すべき点・進捗状況		III	◎特筆すべき点・進捗状況		III	◎特筆すべき点・進捗状況		IV	◎特筆すべき点・進捗状況		III																			
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		IV	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		III																			

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-1-5 重点的に取り組む医療

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																								
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価	H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																																																																																																						
(1) 救命救急センター（救命救急医療） 項目番号 21 岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして、平成22年度に改定された救命救急センター運営マニュアルに基づき、特殊な症例を含めすべての救命救急疾患（精神科疾患を除く）に対し全診療科が対応し、二次・三次救急患者を24時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制を確保し、更なる救命救急センターへの機能の強化と充実を図り、「断らない医療」を目指す。	<p>・岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして精神科疾患を除く全ての救急疾患を対象に、24時間体制で対応している。また、平成22年6月からは、地域の医療機関との連携による体制をとっている。とくに二次、三次の重症症例及び、複数診療科に係る重症症例を受け入れ救命救急医療の完結を目指している。臨床検査、放射線検査を常時可能とし、救急関係診療科は24時間呼び出し体制を採り、緊急手術も常時行い得る体制を採っている。各種の高度診断用機器、治療用機器を導入し、高度な医療が提供できるように努めている。日本救急医学会認定医指定施設、基幹災害医療センターに指定されている。</p> <p>・外来担当医は内科系、外科系、小児科系各々1名で24時間体制で対応している。また、夜間（17:15～翌8:30）・休日は地域の医療機関と連携し、外科及び内科の医師の派遣を受けるとともに研修医3名が診療に参加している。入院診療は各診療科部長の責任下の主治医制をとっている。</p> <p>麻酔科医、産婦人科医、内科系および外科系の専門診療科医：オンコール体制により常時専門的診療および手術に対応できる体制を採っている。手術室看護師も当直看護師2名に加えオンコール体制をとっている。</p> <p>・病床利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延患者数</td> <td>8,483人</td> <td>8,182人</td> <td>8,633人</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>77.5%</td> <td>74.5%</td> <td>78.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・救急車受入台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車受入件数</td> <td>4,888件</td> <td>4,709件</td> <td>4,931件</td> </tr> <tr> <td>同 一日平均台数</td> <td>13.4台</td> <td>12.9台</td> <td>13.5台</td> </tr> </tbody> </table> <p>・救急外来患者（診療科別：上位のみ） 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科</td> <td>8,763</td> <td>8,936</td> <td>10,230</td> </tr> <tr> <td>消化器内科</td> <td>3,169</td> <td>3,207</td> <td>3,180</td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>2,537</td> <td>2,604</td> <td>2,613</td> </tr> <tr> <td>総合診療科</td> <td>2,065</td> <td>2,330</td> <td>3,129</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,283</td> <td>2,193</td> <td>1,907</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>2,092</td> <td>1,885</td> <td>1,905</td> </tr> <tr> <td>神経内科</td> <td>1,549</td> <td>1,665</td> <td>1,503</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,517</td> <td>6,534</td> <td>6,759</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,975</td> <td>29,354</td> <td>31,226</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	延患者数	8,483人	8,182人	8,633人	病床利用率	77.5%	74.5%	78.8%	区分	H22	H23	H24	救急車受入件数	4,888件	4,709件	4,931件	同 一日平均台数	13.4台	12.9台	13.5台	診療科・年度	H22	H23	H24	小児科	8,763	8,936	10,230	消化器内科	3,169	3,207	3,180	整形外科	2,537	2,604	2,613	総合診療科	2,065	2,330	3,129	外科	2,283	2,193	1,907	循環器内科	2,092	1,885	1,905	神経内科	1,549	1,665	1,503	その他	6,517	6,534	6,759	計	28,975	29,354	31,226	III	(1) 救命救急医療 項目番号 20 救命救急センターと各診療科の緊密な連携により救急受け入れ体制の維持及びさらなる充実を努める。	<p>(1) 救命救急医療</p> <p>・近隣の医療機関との役割分担の推進、救命救急センターと各診療科の連携により、ほぼ全ての救急車を受け入れ、地域の要望に応えた。</p> <p>【救命救急医療受入実績（延患者数及び病床利用率）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種</th> <th colspan="2">H22</th> <th colspan="2">H23</th> <th colspan="2">H24</th> </tr> <tr> <th>種</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICU</td> <td>1,650</td> <td>56.5%</td> <td>1,491</td> <td>50.9%</td> <td>1,453</td> <td>49.8%</td> </tr> <tr> <td>CCU</td> <td>788</td> <td>72.0%</td> <td>816</td> <td>74.3%</td> <td>859</td> <td>78.4%</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>2,421</td> <td>73.7%</td> <td>2,173</td> <td>66.0%</td> <td>2,135</td> <td>65.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,859</td> <td>66.6%</td> <td>4,480</td> <td>61.2%</td> <td>4,447</td> <td>60.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【救急車受入台数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入台数</td> <td>4,581台</td> <td>4,620台</td> <td>4,368台</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>12.5台</td> <td>12.6台</td> <td>12.0台</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ドクターカーについては、担当スタッフが減少する中で、可能な範囲の運用を行った。</p> <p>【ドクターカー稼働実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出動件数</td> <td>477件</td> <td>421件</td> <td>251件</td> </tr> </tbody> </table> <p>ドクターカーのより効率的な運用を図る。</p>	種	H22		H23		H24		種	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	ICU	1,650	56.5%	1,491	50.9%	1,453	49.8%	CCU	788	72.0%	816	74.3%	859	78.4%	HCU	2,421	73.7%	2,173	66.0%	2,135	65.0%	計	4,859	66.6%	4,480	61.2%	4,447	60.9%	区分\年度	H22	H23	H24	受入台数	4,581台	4,620台	4,368台	一日平均台数	12.5台	12.6台	12.0台	項目\年度	H22	H23	H24	出動件数	477件	421件	251件	III	(1) へき地医療の拠点的機能の充実 項目番号 20 広大な診療面積と飛騨川水系に沿った細く長い距離を有するという特徴のため、病院という施設医療のみでは住民の健康を守ることはできないため、総合健診センター部において検診医療の機能充実を図るとともに、さらに診療所との連携強化を図ることで、予防医学、連携医療を構築し、「生活の場の医療」の完成を目指す。	<p>総合健診センター部では、従来から実施してきた健診医療（各ドックコース、生活習慣病予防検診等）を継続して実施するとともに、基本ドックのオプション検査である肺がんCT検査と脳MRI検査を単独で受付可能にして積極的に実施することで、基本的な健診内容の充実を図った。</p> <p>また、平成22年度より下呂市と連携して実施している下呂市民向けのがん検診（胃がん・大腸がん・肺がん）に、子宮がん検診を新たに加え、更に特定健診・すこやか検診を新たに開始し、地域に資する予防医療の強化を図った。</p> <p>総合健診センター部 受診者数（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日ドック</td> <td>1,284</td> <td>1,201</td> <td>1,108</td> </tr> <tr> <td>1日+MR I</td> <td>91</td> <td>72</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>脳ドック</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病予防</td> <td>1,170</td> <td>1,278</td> <td>1,329</td> </tr> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>148</td> </tr> <tr> <td>下呂市特定すこやか検診</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>定期健診</td> <td>277</td> <td>392</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,902</td> <td>3,024</td> <td>3,097</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	1日ドック	1,284	1,201	1,108	1日+MR I	91	72	75	脳ドック	12	11	10	生活習慣病予防	1,170	1,278	1,329	下呂市がん検診	68	70	148	下呂市特定すこやか検診	—	—	51	定期健診	277	392	366	その他	—	—	10	合計	2,902	3,024	3,097	III
年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																											
延患者数	8,483人	8,182人	8,633人																																																																																																																																																																											
病床利用率	77.5%	74.5%	78.8%																																																																																																																																																																											
区分	H22	H23	H24																																																																																																																																																																											
救急車受入件数	4,888件	4,709件	4,931件																																																																																																																																																																											
同 一日平均台数	13.4台	12.9台	13.5台																																																																																																																																																																											
診療科・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																											
小児科	8,763	8,936	10,230																																																																																																																																																																											
消化器内科	3,169	3,207	3,180																																																																																																																																																																											
整形外科	2,537	2,604	2,613																																																																																																																																																																											
総合診療科	2,065	2,330	3,129																																																																																																																																																																											
外科	2,283	2,193	1,907																																																																																																																																																																											
循環器内科	2,092	1,885	1,905																																																																																																																																																																											
神経内科	1,549	1,665	1,503																																																																																																																																																																											
その他	6,517	6,534	6,759																																																																																																																																																																											
計	28,975	29,354	31,226																																																																																																																																																																											
種	H22		H23		H24																																																																																																																																																																									
種	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率																																																																																																																																																																								
ICU	1,650	56.5%	1,491	50.9%	1,453	49.8%																																																																																																																																																																								
CCU	788	72.0%	816	74.3%	859	78.4%																																																																																																																																																																								
HCU	2,421	73.7%	2,173	66.0%	2,135	65.0%																																																																																																																																																																								
計	4,859	66.6%	4,480	61.2%	4,447	60.9%																																																																																																																																																																								
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																											
受入台数	4,581台	4,620台	4,368台																																																																																																																																																																											
一日平均台数	12.5台	12.6台	12.0台																																																																																																																																																																											
項目\年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																											
出動件数	477件	421件	251件																																																																																																																																																																											
	22年度	23年度	24年度																																																																																																																																																																											
1日ドック	1,284	1,201	1,108																																																																																																																																																																											
1日+MR I	91	72	75																																																																																																																																																																											
脳ドック	12	11	10																																																																																																																																																																											
生活習慣病予防	1,170	1,278	1,329																																																																																																																																																																											
下呂市がん検診	68	70	148																																																																																																																																																																											
下呂市特定すこやか検診	—	—	51																																																																																																																																																																											
定期健診	277	392	366																																																																																																																																																																											
その他	—	—	10																																																																																																																																																																											
合計	2,902	3,024	3,097																																																																																																																																																																											
◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果																																																																																																																																																																			
	III	III			IV	III			III	III																																																																																																																																																																				

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																
H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価																																																																																																																																																										
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																														
<p>(2) 心臓血管センター (心臓血管疾患医療)</p> <p>項目番号22</p> <p>心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患、慢性心不全、弁膜症等心臓血管系の疾患患者に対し、内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が連携して治療するチーム医療を推進するとともに、専門の診療科(不整脈科、心臓カテーテル室)を設け、不整脈治療、カテーテル治療、外科的治療、心臓リハビリテーションなど患者にとって最適な治療を提供する。</p>				<p>III</p> <p>・心臓血管センターは内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が共同で心臓血管系の疾患を治療する部門で県内でも初めての施設である。</p> <p>・年間の手術件数(平成24年度実績)は、221例で、心臓外科領域では、冠動脈バイパス術などの虚血性心疾患が44例、人工弁置換術、弁形成術などの弁膜症が30例などである。血管外科領域では、大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術などの大血管が36例、動脈バイパス術などの末梢血管が10例などである。</p> <p>・手術・検査数 単位:件</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>心臓カテーテル</td><td>1,619</td><td>1,600</td><td>1,592</td></tr> <tr><td>PCI</td><td>460</td><td>443</td><td>471</td></tr> </table> <p>・循環器系 単位:件</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>Ablat</td><td>97</td><td>135</td><td>137</td></tr> <tr><td>PMI</td><td>52</td><td>57</td><td>60</td></tr> <tr><td>CRT</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>ICD</td><td>15</td><td>15</td><td>23</td></tr> <tr><td>CRT-D</td><td>3</td><td>5</td><td>8</td></tr> </table> <p>・心臓呼吸器外科系 単位:件</p> <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>EVAR</td><td>15</td><td>42</td><td>37</td></tr> <tr><td>TEVAR</td><td>1</td><td>7</td><td>11</td></tr> </table>				項目・年度	H22	H23	H24	心臓カテーテル	1,619	1,600	1,592	PCI	460	443	471	項目・年度	H22	H23	H24	Ablat	97	135	137	PMI	52	57	60	CRT	1	2	3	ICD	15	15	23	CRT-D	3	5	8	項目・年度	H22	H23	H24	EVAR	15	42	37	TEVAR	1	7	11	<p>(2) 心臓血管疾患医療</p> <p>項目番号21</p> <p>心臓血管外科医の確保に努めるとともに、大学との連携により診療体制の充実を図る。</p> <p>23年度に運用を開始した狭心症・心筋梗塞地域連携パスのさらなる運用拡大に努める。</p>				<p>III</p> <p>(2) 心臓血管疾患医療</p> <p>・常勤外科医師数が減少する中、大学病院の全面的な支援を受け、必要な診療体制を維持した。</p> <p>【心臓血管手術症例数】</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>虚血性心疾患</td><td>34</td><td>20</td><td>12</td></tr> <tr><td>弁膜症</td><td>34</td><td>29</td><td>32</td></tr> <tr><td>大動脈</td><td>21</td><td>14</td><td>4</td></tr> <tr><td>その他</td><td>17</td><td>21</td><td>29</td></tr> <tr><td>合計</td><td>106</td><td>84</td><td>77</td></tr> </table> <p>【手術・検査件数】</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>心カテ</td><td>944</td><td>849</td><td>999</td></tr> <tr><td>PCI※</td><td>379</td><td>374</td><td>387</td></tr> </table> <p>※PCI:冠動脈形成術</p> <p>【循環器系】</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>アブレーション</td><td>25</td><td>29</td><td>40</td></tr> <tr><td>PMI※</td><td>43</td><td>62</td><td>66</td></tr> <tr><td>ICD※</td><td>11</td><td>11</td><td>9</td></tr> </table> <p>※PMI:ペースメーカー埋込 ICD:植え込み型除細動器</p> <p>・狭心症・心筋梗塞地域連携パスの症例数を増やし、円滑に運用した。</p> <p>【狭心症・心筋梗塞パス運用実績】</p> <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>パス運用件数</td><td>10件</td><td>94件</td></tr> <tr><td>登録医師数</td><td>41名</td><td>120名</td></tr> </table>				区分\年度	H22	H23	H24	虚血性心疾患	34	20	12	弁膜症	34	29	32	大動脈	21	14	4	その他	17	21	29	合計	106	84	77	区分\年	H22	H23	H24	心カテ	944	849	999	PCI※	379	374	387	区分\年	H22	H23	H24	アブレーション	25	29	40	PMI※	43	62	66	ICD※	11	11	9	項目\年度	H23	H24	パス運用件数	10件	94件	登録医師数	41名	120名	<p>III</p> <p>(2) 急性期医療の機能強化</p> <p>項目番号21</p> <p>高度・先進医療、急性期医療及び政策医療といった、他の医療機関においては実施が困難ではあるが、県民が必要とする医療を提供するとともに、岐阜県総合医療センター及び岐阜大学医学部附属病院等との間で連携を強化し、高度・先進医療を推進する。</p> <p>急性期医療の強化として、岐阜大学附属病院高次救命治療センターから医師の派遣を受け、地域県民が必要とする急性期医療の確保に寄与した。</p> <p>◆招へい状況</p> <p>・24年9月までは毎週1回、10月以降隔月1回</p> <p>・年延べ28人</p> <p>◆救急患者受診者数</p> <table border="1"> <tr><th>22年度</th><th>23年度</th><th>24年度</th></tr> <tr><td>4,775人</td><td>4,741人</td><td>5,519人</td></tr> </table> <p>◆救急車搬送受入患者数</p> <table border="1"> <tr><th>22年度</th><th>23年度</th><th>24年度</th></tr> <tr><td>1,181人</td><td>1,269人</td><td>1,242人</td></tr> </table> <p>救急車受入台数</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>救急車受入件数</td><td>1,181</td><td>1,269</td><td>1,242</td></tr> <tr><td>一日平均台数</td><td>3.24</td><td>3.47</td><td>3.40</td></tr> </table> <p>◆転院搬送件数</p> <table border="1"> <tr><th>手段</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr> <tr><td>Drヘリ</td><td>1</td><td>26</td><td>32</td></tr> <tr><td>防災ヘリ</td><td>10</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>救急車</td><td>53</td><td>53</td><td>55</td></tr> </table>				22年度	23年度	24年度	4,775人	4,741人	5,519人	22年度	23年度	24年度	1,181人	1,269人	1,242人	区分	H22	H23	H24	救急車受入件数	1,181	1,269	1,242	一日平均台数	3.24	3.47	3.40	手段	H22	H23	H24	Drヘリ	1	26	32	防災ヘリ	10	1	1	救急車	53	53	55
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
心臓カテーテル	1,619	1,600	1,592																																																																																																																																																																					
PCI	460	443	471																																																																																																																																																																					
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
Ablat	97	135	137																																																																																																																																																																					
PMI	52	57	60																																																																																																																																																																					
CRT	1	2	3																																																																																																																																																																					
ICD	15	15	23																																																																																																																																																																					
CRT-D	3	5	8																																																																																																																																																																					
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
EVAR	15	42	37																																																																																																																																																																					
TEVAR	1	7	11																																																																																																																																																																					
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
虚血性心疾患	34	20	12																																																																																																																																																																					
弁膜症	34	29	32																																																																																																																																																																					
大動脈	21	14	4																																																																																																																																																																					
その他	17	21	29																																																																																																																																																																					
合計	106	84	77																																																																																																																																																																					
区分\年	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
心カテ	944	849	999																																																																																																																																																																					
PCI※	379	374	387																																																																																																																																																																					
区分\年	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
アブレーション	25	29	40																																																																																																																																																																					
PMI※	43	62	66																																																																																																																																																																					
ICD※	11	11	9																																																																																																																																																																					
項目\年度	H23	H24																																																																																																																																																																						
パス運用件数	10件	94件																																																																																																																																																																						
登録医師数	41名	120名																																																																																																																																																																						
22年度	23年度	24年度																																																																																																																																																																						
4,775人	4,741人	5,519人																																																																																																																																																																						
22年度	23年度	24年度																																																																																																																																																																						
1,181人	1,269人	1,242人																																																																																																																																																																						
区分	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
救急車受入件数	1,181	1,269	1,242																																																																																																																																																																					
一日平均台数	3.24	3.47	3.40																																																																																																																																																																					
手段	H22	H23	H24																																																																																																																																																																					
Drヘリ	1	26	32																																																																																																																																																																					
防災ヘリ	10	1	1																																																																																																																																																																					
救急車	53	53	55																																																																																																																																																																					
◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント				◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント				◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント																																																																																																																																																																
		H22 検証結果	H23 検証結果	検証結果			H22 検証結果	H23 検証結果	検証結果			H22 検証結果	H23 検証結果	検証結果																																																																																																																																																										
		III	III				III	II				III	III																																																																																																																																																											

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																	
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																																																															
<p>(3) 母と子ども医療センター(周産期医療と子ども医療)</p> <p>項目番号23</p> <p>産科・総合周産期部、小児医療関係各科(小児科、小児循環器内科、小児腎臓内科、小児心臓外科、小児外科、小児脳神経外科等)・新生児内科を基幹として、各科の枠を超えた母と子どもの総合的な高度医療を提供する。新生児医療センターでは専用のドクターカー(すこやか号)により、他病院・医院で出産した未熟児をはじめとする新生児疾患患者を医師同乗で搬送・入院することで、後遺症なき発育を目指す。また、各センター等の充実を図ることで、より高度なチーム医療を目指す。</p>	<p>・4階のフロア全体と3階及び5階のフロアの一部で構成され、新生児センター機能とハイリスクの妊産婦等の医療機能などを統合し、産婦人科と小児科の枠を超えた高度医療を提供している。合併症妊娠や異常妊娠、多胎妊娠、産褥異常、胎児異常等の患者の診療を行っている。</p> <p>・当院は、新生児センターと隣接しており、また中央手術部にも1Wayで搬送できるので、いかなる周産期異常に対しても最良の体制で対処している。</p> <p>・総合周産期母子医療センターには、当院に受診されている妊婦だけではなく、県内や県外からの医療機関から、ヘリコプターや救急車による緊急母胎搬送などで紹介されてくるハイリスク妊婦を24時間態勢で、可能な限り受け入れ、産科と新生児科が連携をとりながら総合的なチーム医療を行っている。</p> <p>・当院で分娩される妊婦の75.7%は他病院からの紹介である。産科合併妊婦の46.4%が早産である。これらのほとんどが、母体救急搬送されてきた妊婦である。</p> <p>・母体搬送の受け入れ要請に対し、受入ができない事例があり、ネットワークシステムを活用し他の3次医療施設への受け入れをしていただいた。</p> <p>・総合医療センター全体では、平成24年4月現在42名の助産師が在籍している。4階東棟は、全員が助産師であり、助産師育成には毎年力を入れている。</p> <p>・当医院でのネットワーク調整件数 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調整理由・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産科病室満室</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>産科医師手術・処置</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>NICU満室</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>・母体搬送の受け入れ件数 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体搬送</td> <td>122</td> <td>170(4)</td> <td>166(8)</td> </tr> <tr> <td>救急搬送</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ () 数値はヘリコプター搬送</p> <p>・産科合併妊婦 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早産</td> <td>129</td> <td>145</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>PIH</td> <td>35</td> <td>49</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>常位胎盤・早期剥離</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>胎盤位置異常</td> <td>17</td> <td>32</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>羊水の異常</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>血液型不適</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>胎児異常</td> <td>8</td> <td>32</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>IUGR</td> <td>16</td> <td>25</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	調整理由・年度	H22	H23	H24	産科病室満室	1	5	1	産科医師手術・処置	1	0	1	NICU満室	5	4	0	その他	—	—	1	区分・年度	H22	H23	H24	母体搬送	122	170(4)	166(8)	救急搬送	16	11	14	項目・年度	H22	H23	H24	早産	129	145	111	PIH	35	49	60	常位胎盤・早期剥離	7	2	5	胎盤位置異常	17	32	29	羊水の異常	0	9	2	血液型不適	1	0	0	胎児異常	8	32	18	IUGR	16	25	14	III	<p>(3) 母子周産期医療</p> <p>項目番号22</p> <p>地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24時間対応出来る体制をとっている。現在の診療体制を維持、充実させるために、今後も継続して医師、助産師の確保、増員に努める。</p>	<p>(3) 母子周産期医療</p> <p>・地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24時間対応できる体制を維持確保した。現在の診療体制を維持、充実させるために、継続して医師、助産師の確保、増員に努めた結果、新たに助産師2名を採用することができた。</p> <p>【周産期母子医療センターの主な実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>435件</td> <td>462件</td> <td>457件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">年間入院者数</td> <td>NICU</td> <td>249名</td> <td>249名</td> </tr> <tr> <td>GCU</td> <td>421名</td> <td>421名</td> </tr> <tr> <td>産科</td> <td>583名</td> <td>651名</td> <td>593名</td> </tr> <tr> <td>母胎搬送件数</td> <td>56件</td> <td>61件</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>新生児搬送件数</td> <td>54件</td> <td>72件</td> <td>83件</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H22	H23	H24	分娩件数	435件	462件	457件	年間入院者数	NICU	249名	249名	GCU	421名	421名	産科	583名	651名	593名	母胎搬送件数	56件	61件	58件	新生児搬送件数	54件	72件	83件	III			
調整理由・年度	H22	H23	H24																																																																																																				
産科病室満室	1	5	1																																																																																																				
産科医師手術・処置	1	0	1																																																																																																				
NICU満室	5	4	0																																																																																																				
その他	—	—	1																																																																																																				
区分・年度	H22	H23	H24																																																																																																				
母体搬送	122	170(4)	166(8)																																																																																																				
救急搬送	16	11	14																																																																																																				
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																				
早産	129	145	111																																																																																																				
PIH	35	49	60																																																																																																				
常位胎盤・早期剥離	7	2	5																																																																																																				
胎盤位置異常	17	32	29																																																																																																				
羊水の異常	0	9	2																																																																																																				
血液型不適	1	0	0																																																																																																				
胎児異常	8	32	18																																																																																																				
IUGR	16	25	14																																																																																																				
区分\年度	H22	H23	H24																																																																																																				
分娩件数	435件	462件	457件																																																																																																				
年間入院者数	NICU	249名	249名																																																																																																				
	GCU	421名	421名																																																																																																				
産科	583名	651名	593名																																																																																																				
母胎搬送件数	56件	61件	58件																																																																																																				
新生児搬送件数	54件	72件	83件																																																																																																				

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																			
H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価																																																																																																																													
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																	
<p>・産科偶発合併妊婦 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>婦人科系疾患</td> <td>22</td> <td>36</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>心・血管疾患</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>血液疾患</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>腎疾患</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>糖尿病・妊娠性糖尿病</td> <td>6</td> <td>23</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>甲状腺疾患</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>自己免疫・膠原病</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>呼吸器疾患</td> <td>3</td> <td>22</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>消化器疾患</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>精神・神経系</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>運動機能系</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ハイリスク妊婦・分娩等 (対象者) 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合周産期加算</td> <td>262</td> <td>314</td> <td>299</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠</td> <td>47</td> <td>66</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩</td> <td>17</td> <td>40</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>救急加算</td> <td>122</td> <td>171</td> <td>172</td> </tr> </tbody> </table> <p>・新生児センター運営状況 在胎 24 週未満の母体搬送が増加しているが、経管縫縮術等により妊娠の継続が可能となってきた。このことから、低出生体重児の出生数は減少してきている。そのため、新生児センター総入院数・低出生体重児の入院数は減少している。</p> <p>単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内出生</td> <td>197</td> <td>224</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>院外出生</td> <td>136</td> <td>132</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>母体搬送</td> <td>81</td> <td>110</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>超低出生体重児</td> <td>12</td> <td>25</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>極低出生体重児</td> <td>33</td> <td>54</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>・新生児手術状況 (件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児心臓外科</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>小児脳神経外科</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>小児外科</td> <td>13</td> <td>19</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>耳鼻科 (気管切開)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・助産師外来・保健指導実績 (件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健指導</td> <td>867</td> <td>992</td> <td>896</td> </tr> <tr> <td>助産師外来</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>母乳相談</td> <td>129</td> <td>210</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table>				項目・年度	H22	H23	H24	婦人科系疾患	22	36	28	心・血管疾患	6	5	5	血液疾患	0	2	2	腎疾患	2	6	3	糖尿病・妊娠性糖尿病	6	23	12	甲状腺疾患	11	17	12	自己免疫・膠原病	0	5	4	呼吸器疾患	3	22	10	消化器疾患	2	0	3	精神・神経系	5	11	12	運動機能系	0	1	0	区分・年度	H22	H23	H24	総合周産期加算	262	314	299	ハイリスク妊娠	47	66	58	ハイリスク分娩	17	40	34	救急加算	122	171	172	項目・年度	H22	H23	H24	院内出生	197	224	183	院外出生	136	132	154	母体搬送	81	110	92	超低出生体重児	12	25	13	極低出生体重児	33	54	23	項目・年度	H22	H23	H24	小児心臓外科	6	8	5	小児脳神経外科	5	8	5	小児外科	13	19	31	耳鼻科 (気管切開)	1	1	3	項目・年度	H22	H23	H24	保健指導	867	992	896	助産師外来	2	2	1	母乳相談	129	210	169	<p>◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント</p>				<p>◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント</p>			
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																								
婦人科系疾患	22	36	28																																																																																																																																								
心・血管疾患	6	5	5																																																																																																																																								
血液疾患	0	2	2																																																																																																																																								
腎疾患	2	6	3																																																																																																																																								
糖尿病・妊娠性糖尿病	6	23	12																																																																																																																																								
甲状腺疾患	11	17	12																																																																																																																																								
自己免疫・膠原病	0	5	4																																																																																																																																								
呼吸器疾患	3	22	10																																																																																																																																								
消化器疾患	2	0	3																																																																																																																																								
精神・神経系	5	11	12																																																																																																																																								
運動機能系	0	1	0																																																																																																																																								
区分・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																								
総合周産期加算	262	314	299																																																																																																																																								
ハイリスク妊娠	47	66	58																																																																																																																																								
ハイリスク分娩	17	40	34																																																																																																																																								
救急加算	122	171	172																																																																																																																																								
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																								
院内出生	197	224	183																																																																																																																																								
院外出生	136	132	154																																																																																																																																								
母体搬送	81	110	92																																																																																																																																								
超低出生体重児	12	25	13																																																																																																																																								
極低出生体重児	33	54	23																																																																																																																																								
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																								
小児心臓外科	6	8	5																																																																																																																																								
小児脳神経外科	5	8	5																																																																																																																																								
小児外科	13	19	31																																																																																																																																								
耳鼻科 (気管切開)	1	1	3																																																																																																																																								
項目・年度	H22	H23	H24																																																																																																																																								
保健指導	867	992	896																																																																																																																																								
助産師外来	2	2	1																																																																																																																																								
母乳相談	129	210	169																																																																																																																																								
				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果																																																																																																																																					
				III	III																																																																																																																																						

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																															
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																														
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																													
<p>(4) がん医療センター (がん医療)</p> <p>項目番号24</p> <p>平成22年4月より正式に地域連携がん拠点病院の指定をうけているが、引続き地域の医療機関と密接な連携をとり、あらゆる病期のがん患者に対し、診療ガイドラインに沿った質の高い医療を提供していく。早期診断、早期治療に努めるとともに、進行がん患者に対しては、手術・放射線療法・化学療法を駆使して、さらなる治療成績の向上を目指す。各診療科において鏡視下手術などの先進的治療を積極的に展開していく。岐阜地域共通の5大がん連携パスを活用して、一層緊密な病診連携をすすめる。原発不明がんや複数診療科にまたがる症例などについては、カンサーボードで検討のうえ、病院の治療方針を決定して治療にあたる。外来化学療法室のスタッフを充実させ、薬剤師による監査機能を強化して、より安全で効率的に化学療法を施行できる体制をつくる。緩和ケアについては、がんの治療段階から緩和ケアチームが積極的にかかわり、患者のあらゆる苦痛の軽減を図る。地域の医療機関との連携を強め、患者の希望に沿った切れ目のない緩和ケアを展開する。地域連携カンファレンスや講演会を定期的に開催し、顔の見える病診連携を進めるとともに、地域全体の緩和ケアレベルの向上を図る。がん患者の不安や悩みにきめ細かく対応するために、がん相談支援センターとがん患者サロンの機能を充実させる。</p>	<p>・がん医療センターは院内におけるがん医療に関する部門をまとめたものであり、「緩和ケアチーム、がん相談支援センター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、化学療法室、カンサーボード、がん登録室、地域連携がん部門・各診療部」により構成し)がん診療連携拠点病院に関する事業を実施し機能を充実を図った。</p> <p>院内研修会の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>対象</th> <th>内 容</th> <th>参加者 ()は院外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td>全職員</td> <td>特別講演会「ロボット支援手術の現状と展望」</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>看護師</td> <td>中外がん看護 e セミナー チームで取り組むがん薬物療法副作用マネジメント</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>医療者</td> <td>医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会</td> <td>53 (11)</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>一般市民</td> <td>がん患者大集会 がんでも自分らしく我が家で過ごすために</td> <td>11 (7)</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>全職員</td> <td>緩和ケア講演会 「緩和ケアが目指すもの」</td> <td>124 (41)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・奇数月の第2水曜日はがんカンファレンスを院内・外の医師とともに行っており、がん事例の検討が行われている。[年間参加者数 487 人うち院外 134 人 (約 28%)]</p> <p>・また、偶数月の第2水曜日は、病診連携緩和ケアカンファレンスを行い、病院と地域医療機関と連携した末期がん患者の症例や課題を検討している。</p> <p>[がん関連認定看護師] がん看護専門看護師 1名、がん性疼痛看護師 1名、がん化学療法看護師 2名、WOC 3名、摂食嚥下障害看護師 1名</p> <p>・緩和ケアチームの体制 医師 (6名)、歯科医師 (1名)、看護師 (5名)、薬剤師 (1名)、臨床心理士 (2名)、栄養士 (1名)、リハビリ (1名)</p> <p>平成24年度緩和チーム依頼者数は173人であった。</p> <p>治療の実績 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度・区分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科的治療</td> <td>1,269</td> <td>1,285</td> <td>1,382</td> </tr> <tr> <td>外来がん化学療法</td> <td>3,308</td> <td>3,242</td> <td>3,729</td> </tr> <tr> <td>入院がん化学療法</td> <td>866</td> <td>845</td> <td>983</td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td>421</td> <td>400</td> <td>364</td> </tr> </tbody> </table>	開催月	対象	内 容	参加者 ()は院外	5月	全職員	特別講演会「ロボット支援手術の現状と展望」	69	6月	看護師	中外がん看護 e セミナー チームで取り組むがん薬物療法副作用マネジメント	22	9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	53 (11)	11月	一般市民	がん患者大集会 がんでも自分らしく我が家で過ごすために	11 (7)	2月	全職員	緩和ケア講演会 「緩和ケアが目指すもの」	124 (41)	年度・区分	H22	H23	H24	外科的治療	1,269	1,285	1,382	外来がん化学療法	3,308	3,242	3,729	入院がん化学療法	866	845	983	放射線治療	421	400	364	III	<p>(4) がん診療拠点</p> <p>項目番号23</p> <p>高精度放射線治療センターの運用を本年秋に開始することにより、これまで以上に短時間で負担が少ない治療が可能となる。稼働に向けて、技師の研修や地域医療従事者へのPR活動などを行う。</p> <p>がん地域連携クリニカルパスの運用拡大を図る。</p> <p>がん治療についての院内外の研修会・講演会を積極的に開催する。</p>	<p>(4) がん診療拠点</p> <p>・高精度放射線治療システム (ノバリスTx) を導入し、平成24年12月から高精度放射線治療センター運用を開始することができた。また、平成25年度中の本格運用へ向けて照射量や減衰などのデータ収集を行うとともに担当する医療スタッフのスキルアップ支援や、地域医療従事者等へのPR活動を行った。</p> <p>・がん地域連携クリニカルパスについては、当院独自に運用を開始していたが、県や都道府県がん診療連携拠点病院 (岐阜大学医学部附属病院)、他の地域がん診療連携拠点病院とともにより広域的な運用が可能で、県内統一のパスを導入し、運用を開始した。</p> <p>・市民公開講座など院内外の講演会や研修会において高精度放射線治療や化学療法など、がん治療に関するテーマを積極的に取り上げ、情報発信を行った。</p> <p>【がん患者 (入院) 等の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>1,338人</td> <td>1,274人</td> <td>1,620人</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>1,052件</td> <td>1,025件</td> <td>1,064件</td> </tr> <tr> <td>化学療法件数</td> <td>884件</td> <td>779件</td> <td>979件</td> </tr> <tr> <td>放射線施行回数</td> <td>3,804件</td> <td>3,177件</td> <td>3,535件</td> </tr> </tbody> </table>	項目\年度	H22	H23	H24	患者数	1,338人	1,274人	1,620人	手術件数	1,052件	1,025件	1,064件	化学療法件数	884件	779件	979件	放射線施行回数	3,804件	3,177件	3,535件	IV
開催月	対象	内 容	参加者 ()は院外																																																																		
5月	全職員	特別講演会「ロボット支援手術の現状と展望」	69																																																																		
6月	看護師	中外がん看護 e セミナー チームで取り組むがん薬物療法副作用マネジメント	22																																																																		
9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	53 (11)																																																																		
11月	一般市民	がん患者大集会 がんでも自分らしく我が家で過ごすために	11 (7)																																																																		
2月	全職員	緩和ケア講演会 「緩和ケアが目指すもの」	124 (41)																																																																		
年度・区分	H22	H23	H24																																																																		
外科的治療	1,269	1,285	1,382																																																																		
外来がん化学療法	3,308	3,242	3,729																																																																		
入院がん化学療法	866	845	983																																																																		
放射線治療	421	400	364																																																																		
項目\年度	H22	H23	H24																																																																		
患者数	1,338人	1,274人	1,620人																																																																		
手術件数	1,052件	1,025件	1,064件																																																																		
化学療法件数	884件	779件	979件																																																																		
放射線施行回数	3,804件	3,177件	3,535件																																																																		

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																					
H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H24 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価																															
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																	
<p>がん患者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度・区分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>2,409</td> <td>2,513</td> <td>2,877</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>54,574</td> <td>61,128</td> <td>64,278</td> </tr> <tr> <td>院内死亡がん患者</td> <td>147</td> <td>123</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>・がん相談支援センターは、「相談室」「セカンドオピニオン」「退院調整室」の3つの部署のがん相談をまとめている。</p> <p>がん相談支援センターの活動実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>1,130 件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,402 件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,514 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・相談内容は、在宅医療、介護・看護、ホスピス・緩和ケア、転院、セカンドオピニオン、治療の順が多い。</p> <p>・また、平成24年4月からは、がんの在宅及び入院患者並びに患者家族のための「ほっとサロン」を毎日開催し、ピアサポーターが在宅医療等の相談に対応している。併せて退院調整室では在宅医療におけるかかりつけ医や訪問看護の紹介や介護保険等の手続等を支援している。</p> <p>ほっとサロン利用人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>150 人</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>599 人</td> </tr> </tbody> </table>				年度・区分	H22	H23	H24	入院	2,409	2,513	2,877	外来	54,574	61,128	64,278	院内死亡がん患者	147	123	84		件数	H22	1,130 件	H23	1,402 件	H24	1,514 件		人数	H23	150 人	H24	599 人												
年度・区分	H22	H23	H24																																										
入院	2,409	2,513	2,877																																										
外来	54,574	61,128	64,278																																										
院内死亡がん患者	147	123	84																																										
	件数																																												
H22	1,130 件																																												
H23	1,402 件																																												
H24	1,514 件																																												
	人数																																												
H23	150 人																																												
H24	599 人																																												
◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント				H22 検証 結果	H23 検証 結果	検証 結果																																
				III	III						III	III																																	

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																															
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																														
<p>(5) 女性医療センター 項目番号25</p> <p>女性が診療、治療を受けやすい女性専用病棟での治療を実施し、婦人科疾患、乳腺疾患等さまざまな女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護と安らぎづくりに努める。また、女性の「心」・「体」を総合的に診察する「女性外来」を専門外来として設置している。</p>	<p>・診療体制は、各診療科の常勤女性医師32名（内科、外科、産婦人科、小児科、皮膚科など）と昨年度20名と比べて増強を図るとともに、院内女性心理療法士による心理カウンセリング等のサポート体制もとっている。</p> <p>・8階東病棟を「女性専用病棟」として、女性科、乳腺外科、外科、消化器内科の女性入院患者の治療に取り組み、女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護や安らぎづくりに努めている。</p> <p>特にソフト面での気配りとして、カーテンの色、病棟の色彩、談話室の雑誌、病棟に流れる音楽等に女性的なものを導入している。</p>	III	<p>(5) 精神科医療・感染症医療 項目番号24</p> <p>感染症病棟について引き続き、受け入れ体制を維持する。</p> <p>精神科病棟を開設し、身体合併症を併発した精神科患者の治療を積極的に行う。</p>	<p>(5) 精神科医療・感染症医療</p> <p>・結核、感染症病棟については、呼吸器内科医師5名を確保することで、受け入れ体制を維持した。</p> <p>・必要な医師5名を確保し、平成24年5月から精神科病床を再開することができた。</p> <p>【患者の受け入れ実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病棟\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核、感染症</td> <td>1,243人</td> <td>2,358人</td> <td>1,933人</td> </tr> <tr> <td>精神科</td> <td>-人</td> <td>-人</td> <td>5,400人</td> </tr> </tbody> </table>	病棟\年度	H22	H23	H24	結核、感染症	1,243人	2,358人	1,933人	精神科	-人	-人	5,400人	IV																																					
					病棟\年度	H22	H23	H24																																														
結核、感染症	1,243人	2,358人	1,933人																																																			
精神科	-人	-人	5,400人																																																			
<p>・実績（8東入院患者数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦人科</td> <td>613</td> <td>559</td> <td>618</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>378</td> <td>457</td> <td>402</td> </tr> <tr> <td>消化器科</td> <td>195</td> <td>183</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table> <p>・女性科疾患</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣がん</td> <td>68</td> <td>83</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>卵巣腫瘍</td> <td>72</td> <td>66</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>子宮癌（体・内膜）</td> <td>75</td> <td>71</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>子宮筋腫</td> <td>66</td> <td>44</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>95</td> <td>79</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>139</td> <td>169</td> <td>177</td> </tr> </tbody> </table> <p>・女性外来患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,133人</td> <td>1,612人</td> <td>1,998人</td> </tr> </tbody> </table>	項目・年度	H22	H23	H24	産婦人科	613	559	618	外科	378	457	402	消化器科	195	183	201	項目・年度	H22	H23	H24	卵巣がん	68	83	116	卵巣腫瘍	72	66	67	子宮癌（体・内膜）	75	71	79	子宮筋腫	66	44	68	子宮頸がん	95	79	64	乳がん	139	169	177	H22	H23	H24	1,133人	1,612人	1,998人	<p>◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント</p>	<p>H22 検証 結果</p> <p>III</p>	<p>H23 検証 結果</p> <p>III</p>	<p>検証 結果</p>
項目・年度	H22	H23	H24																																																			
産婦人科	613	559	618																																																			
外科	378	457	402																																																			
消化器科	195	183	201																																																			
項目・年度	H22	H23	H24																																																			
卵巣がん	68	83	116																																																			
卵巣腫瘍	72	66	67																																																			
子宮癌（体・内膜）	75	71	79																																																			
子宮筋腫	66	44	68																																																			
子宮頸がん	95	79	64																																																			
乳がん	139	169	177																																																			
H22	H23	H24																																																				
1,133人	1,612人	1,998人																																																				
			<p>◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント</p>	<p>H22 検証 結果</p> <p>III</p>	<p>H23 検証 結果</p> <p>IV</p>	<p>検証 結果</p>																																																

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院														
H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H24 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価													
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価												
			<p>(6) 緩和ケア 項目番号 25 緩和ケア病棟入院患者の積極的な受入れに努め、入院患者のさらなる増加を図る。</p> <p>在宅緩和ケア体制構築のため、診療所・訪問看護ステーション・ケアマネジャーなどとの連携を推進する。</p>	<p>(6) 緩和ケア ・緩和ケア病棟入院患者の積極的な受入れに努め、入院患者のさらなる増加を図った。 【緩和ケアの患者動向】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>2,332人</td> <td>3,777人</td> <td>3,981人</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>72人</td> <td>101人</td> <td>138人</td> </tr> </tbody> </table> <p>在宅緩和ケア体制構築のため、講演会、研修会、勉強会を通じ、地域の人材を育成するとともに診療所・訪問看護ステーション・ケアマネジャーなどとの連携を推進した。</p> <p>緩和ケア市民公開講座 7/21 緩和ケア講演会 4/12、10/4 緩和ケア研修会（医師対象） 9/8、9/9 緩和ケア勉強会 5/10、6/14、8/9、11/8、12/6、1/10、2/7、3/7の全7回</p>	区分\年度	H22	H23	H24	入院患者数	2,332人	3,777人	3,981人	外来患者数	72人	101人	138人	III			
区分\年度	H22	H23	H24																	
入院患者数	2,332人	3,777人	3,981人																	
外来患者数	72人	101人	138人																	
			◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 IV	H23 検証 結果 III	検証 結果														
<p>(6) 重症心身障がい児病棟と小児救急医療 項目番号 26 岐阜県の施策である「医療一福祉の連携による小児医療、療育体制の整備」に示された濃厚な医療的ケアを必要とする18才未満の重症児に対応した重症心身障がい児の入院機能の整備を始める。また、P I C U（小児集中治療室）の整備を始める。</p>	<p>平成25年10月の着工に向け、重症心身障がい児病棟の基本設計及び実施設計の策定を計画どおり完了した。 ・小児救急医療への取組として、小児循環器内科・小児心臓外科病棟の一般病床20床のうち、2床をP I C U（小児集中治療室）として改修、医療機器等の整備を行い、平成25年度には医師、看護師の人員体制を強化することとしており、小児医療センター機能の充実に努めた。</p>	III																		
			◎特筆すべき点・進捗状況 評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 -	H23 検証 結果 -	検証 結果														